



# 磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校  
令和6年2月1日  
第25号  
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」  
○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます  
【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

## 【速報】「長なわとびコンテスト」磐梯二小大活躍

1月31日（水）までの期間で福島県教育委員会主催のなわとびコンテストが行われていたことを紹介してきましたが、その結果が出ました！

少人数の部門は、全員がコツをつかむと一気に記録が伸びるので、実はとてもハイレベルな競い合いになります。そのような中、二小の各学年が驚くような記録を出し、結果として4部門で優勝に輝きました！

2月13日（火）に福島市において表彰式があります。優勝チームを輩出した学校として、二小の全児童にヨーグルトがプレゼントされます。またみんなで喜びを分かち合う日が楽しみです。



### 1年生9人以下の部 第1位磐梯二小1年〈320回〉

長なわとびそのものに馴染みのなかった1年生が、このスピードで跳べるようになるというのは奇跡的です。結果表を見た方々は「1年生が？」と信じられない気持ちになるに違いありません。1年生は練習方法を工夫し、時には動画で撮影して自分たちの課題を見つけて改善していました。こうしてリズムをつかみスピードアップして跳べるようになったのは、一人一人のがんばりと団結力、向上心があってこそその結果です。これをきっかけに、これから多方面での活躍が期待されます。



### 2年生9人以下の部 第1位磐梯二小2年〈349回〉

昨年度157回跳んで優勝した2年生。町長報告や全学年へのヨーグルト配りがよい思い出となっていました。その経験が大きな自信になっており、今年度は「2連覇」を目指して意欲的に取り組んできました。流れるようなリズムカルな跳び方はまさにお手本のようにです。二小のなわとびタイム内での競い合いでも、全学年を通してトップになることがたびたびあるほどでした。2年生を見ていると、自信をもつとこのように頼もしくなるものだと感じます。今年度も圧倒的な回数で2連覇でした。



### 3年生9人以下の部 第1位磐梯二小3年〈346回〉

3年生は、昨年度のなわとびコンテスト後も練習を続け、100回を突破して喜び合ったことが今でも思い出されます。そして今年度になってコツをつかみ、一気に記録を伸ばしました。2年生と互いの跳び方を見合いながら、切磋琢磨でここまで来ました。1年間の成長としては1番と言っても過言ではありません。最終日も記録を大幅にアップさせて「やりきった!」という優勝です。「やればできる」の気持ちをもつことができた3年生のこれからの活躍がますます楽しみになってきました。



### 4年生10~25人の部 第2位磐梯二小4年〈335回〉

69チームがエントリーした中の2位というすばらしいがんばりでした。ただ、最終日の各校入力前までは1位でしたので、複雑な気持ちもあることでしょう。それでも、目標をもって努力し、達成したらさらなる目標をもって取り組むというすばらしい経験を重ねてここまでできたので、それはこれからにつながるはずです。大記録を出して競技を終えた時のあの喜び姿が印象的だったので勝たせてあげたかったところですが、まずは、ここまでのがんばりを大いに讃えたいです。



### 5年生9人以下の部 第4位磐梯二小5年〈243回〉

努力する姿がとても感動的だったのが5年生です。5年生は他に得意分野はたくさんあります。しかし、この長なわだと他学年のように記録が伸びないという、もどかしさがあったに違いありません。そんな時に、投げ出すことなく、励まし合いながらがんばってきた5年生を褒めたいです。最初の記録が107回でしたので、記録を大きく伸ばした堂々の4位です。このがんばりを見て、来年度、最高学年として間違いなく二小を多方面でリードしてくれる存在になると確信できました。



### 6年生9人以下の部 第1位磐梯二小6年〈413回〉

昨年度は352回で2位だったので、「今年こそ」の気持ちが強かったと思います。そして12月1日に1位となる413回という大記録を達成しました。間隔を短くして高速で跳ぶので、その動きは本当に流れるようです。400回は、条件がそろってすべてがうまくいった時ようやく達成できるという領域です。そこまで達したことに大きな拍手を送ります。また、全校生の目の前で披露して下級生にもよいイメージをもたせてくれました。6年生、とてもかっこよかったです。

